

# 会 議 録

## ぎふ清流国体恵那市実行委員会 第1回弓道競技専門委員会

日 時 平成21年10月14日(水)

開会：午後1時30分

閉会：午後3時00分

場 所 まきがね公園体育館 会議室



出席者 ◎澤田 忠 ○大島卯巳 服部康子 玉置公二 太田明伯 安江博正  
庭野雅人 小林 圭 伊藤則生 大嶋仁晴 荻山清和  
事務局 小木曾弘康 (国体準備室長) 松村和佳 (課長補佐) 後藤治巳

## 1. 開会

### ○事務局

それでは、改めましてこんにちは。時間になりましたので、第1回弓道競技専門委員会を開催させていただきます。

では始めに、開会のあいさつをスポーツ課長より申し上げます。

## 2. 挨拶

### ○事務局

皆さんこんにちは。今、紹介をいただきましたスポーツ課長であり国体準備室の室長であります小木曾です。よろしくお願いします。

7月に実行委員会を立ち上げまして、やっと第1回の専門委員会ということでございますけれども、残り長いようで短い、あっという間に大会の当日がきてしまいます。ほんとに短い期間でいろいろな協議をいたしまして、本番に備えていくわけですけれどもよろしくお願いしますと思います。簡単ではございますけれども、あいさつにかえさせていただきます。よろしくお願いします。

### ○事務局

続きまして、順番が前後いたしましてけれども、この会の委員長でおられます澤田会長さんにごあいさつをいただきたいと思います。

### ○委員長

皆さんどうもご苦勞様でございます。また先日の新潟視察には大変ご苦勞さまでございました。

天候もよく、施設また運営についてもある程度視察の計画が達成できたのではないかと思います。それぞれ受け止め方も違うと思うわけでございますけれども、それぞれ感じられたことなどを発言していただいて、ぎふ清流国体がよりよいぎふ清流国体になりますように検討を進めてまいりたいと思います。ご苦勞様でございますがよろしくお願いします。

## 3. 専門委員自己紹介

### ○事務局

ありがとうございます。でそれでは次第の3に移りたいと思います。初めての専門委員会でございますので会長さんのところから時計回りに簡単な自己紹介をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

## 専門委員会委員自己紹介

### 4. 報告事項

#### ○事務局

どうもありがとうございました。

それでは次第の4に移らせていただきます。

議事事項に入る前に今日の委員会ですけれども、総数16名のうち後で〇〇さんがちょっと遅れておみえになるということですが、今現在出席が10名、委任状を4名いただいております、14名ということで半数以上の出席において会議が成立すると規約にございますので、この委員会は要件を満たしております。以上です。

つづきまして、報告事項以降ですが、この委員会の委員長のほうに議事進行をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

#### ○委員長

それでは次第にしたがっていききたいと思います。報告事項第1号弓道競技の概要について事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局

それでは、事務局のほうから説明させていただきます。

2ページのほうになりますが、報告第1号 弓道競技の概要についてですが、弓道連盟の方が多数おみえでして、ご承知の話も多々あるかと思いますが、ご確認をしていただくという意味でよろしくお願いをいたします。

(P2～P3を説明)

#### ○委員長

ありがとうございました。今、ご説明がありましたけれども、内容についてお気づきの点がございましたら、お願いしたいと思います。

#### ○委員

リハーサル大会、国体の諸会議ですが、監督会議、開会式はどこで行う予定ですか。

#### ○事務局

今のところリハーサル大会も国体も、恵那文化センターで開催する予定にしております。

総合閉会式だけは、弓道競技会場おそらく体育館の中となると思います。

審判会議と監督会議は集会室で行い、開会式、開始式は大ホールで行う予定としております。

○委員

開会式は、新潟市や匝瑳市のようなすっきりした形で行うのか。新潟市はすっきりとした感じでよかった。

○事務局

経費節約国体といわれており、催し物とかを極力省くような形もあるが、お金がかからなければ、してはいけないというわけではないと思いますので、皆さんでご相談していきたい。ただ式典だけでは寂しいという感じはする。

○委員

新潟市は10競技あるので、弓道だけ開始式をするというわけにはいかなかった。他の委員会もあるのでそちらでも検討してもらい、恵那市のため、弓道のためになるということだったら、やってもらってもよい。

○事務局

匝瑳市の場合は体育館で行われたので、選手退場とかを行ったが、文化センターの場合は段々なので、紹介して立っていただくという形になるかと思われる。

○委員

恵那市は恵那市の形にあったレイアウトの中でできるようにしなければならない。

○事務局

この専門委員会は、施設・式典・競技運営の専門委員会ですので、式典の次第から、日程、行程などをご検討していただくわけですので、今後太田さんにご相談するなかで、この委員会に事務局案というものをあげて検討していただきたいと考えております。

○委員

せっかくなので、恵那市を宣伝するには選手が入ったほうがいい。市長さんにもあいさつしてPRをしてもらいたい。

○委員長

他に何かありませんか。ないようでしたら、次の報告第2号トキめき新潟国体弓道競技視察の報告について事務局からお願いします。

○事務局

(P4～P8まで、写真、図面等で視察報告)

○委員長

ありがとうございました。ただいまご説明していただきましたけれども、実際に行った者も大勢みえるので、それぞれ感じられたことがありましたらよろしくをお願いします。

○委員

通路テントがすばらしかった。広くて、ぜんぜん雨も漏らなかった。あのテントは高いのか。

○事務局

現場に業者がおりまして、聞いたところ通常の2間・3間のテントよりも多少高いと聞いております。

○委員

審判会議と監督会議が同じ会場で行われていたが、総勢何名だったのか。

○事務局

審判会議はひな壇以外は16名、監督会議は92チームの監督、その他に視察員が会場に入ります。

○委員

では、文化センターの会場300人ぐらいは入れますね。

○事務局

椅子だけで机を並べなければ300人ぐらい入れます。机をレイアウトすると、上手にレイアウトすれば入れると思います。

窮屈ですけど、3人掛けにするなどしたい。

○委員

本部室はどこに予定していますか。

○事務局

新潟の図面の裏側に恵那市のレイアウト図がありますのでこちらで説明します。競技本部につきましては、体育館の中なんですけれども、県の弓道連盟の方と話しているなかでは、体育館のアリーナの倉庫のところに設置しようかと話をしております。あと市の職員が入る実施本部につきましては、多目的広場の左側になります23番のところに設置をする予定にしております。

○委員

競技団体における競技の本部と恵那市の本部と分かれている形となっている。そこは、一緒のほうがいいかもしれないということで、検討する余地はあるかもしれない。

○委員

観覧席は少なかった。恵那市の場合は体育館なので、近的の観覧席の数はあるか。2日目以降、人出はどうだったか。

○委員

そんなに極端には減らなかった。月曜日は学校観戦に遠的の方でひとまず指定して子供たちを入れていました。遠的のほうは月曜日からはちょっと減った。ただ近的のほうは終始いっぱいだった。

テントにこだわらずに屋根無しで延ばしていければ。勤労者の時に国体では増やすようなことを話していたが、そのままだった。

恵那市では近的の観覧席は何人ぐらい予定していますか。

○事務局

今考えているのは、既設の観覧席につきましては、危険地帯等を除きまして140席を予定しておりますがもう少し入るかと思えます。下に観覧席を仮設で設置しますが、そちらの方が150席を予定しておりますので、全部で300席程はあるかと思えます。

○委員

近的と遠的の会場がちょっと離れております。近的の出入りを玄関からでなくて、裏の方から即広場の方へ出て行けるようにしないと行き来があっち行ったり、こっち行ったりが非常に多いのでちょっと勘考しなければならない。

○事務局

初めての方は全体レイアウトを説明しますので、恵那市レイアウト図をご参照して、掌握していただいて協議していただけたらと思います。

報告第3号も説明させていただきますのでお願いします

(P9と恵那市レイアウト図にて説明)

こちらの恵那市の図面を参考にしながら新潟の感想等をいただけたらと思いますのでよろしくお願いします。

○委員

アップ会場という名前にしたのは県のお金で建てるからこういう名前にしたのか。

○事務局

練習会場であると県の補助はいただけない。

○委員

遠的は新潟の場合アップ会場は3つのテントがあったが、ひとつの立ちの真ん中に柱が立つような格好になっている。4射場にできないだろうか。

○委員

選手の感想を聞いたところ、近的も、遠的も、的の真ん中に柱があったが、あれは苦にならなくて、うつところの柱が苦になった。

練習なので狭くても選手は苦しめないのではないか。

○委員

大分はアーチェリー場でやっていたので、的は2つでした。

○委員

遠的の的場の段差、土が盛り上がっていたがあれは初めて見た。

○委員

敷地が的場に向かって下っているのではないか。

下のパイプが埋め込んであった、はかまの下が入りきらなかったと聞いた。土のところにこらえで何か埋めていたのでは。

○事務局

盛ってあるものは川砂の上に赤土をつけておいたみたいです。

○委員

見た目はあまりよくない。

○事務局

射場との高さ調整ではないですか。

○委員

高さ調整ならもう少し前からぼっていった方がよい。まきがねは平らなのか。

○事務局

多少勾配はついていきますので、レベルを測らないと。手前から緩やかに、スコンと落とすようなやり方をしなければ、そんなに苦にはならないと思います。実際に測量してみないと分かりませんが。

○委員

仮設の床の高さがどれくらいのものかわからないが、恵那市でも同じ様なものを作るのか。

○事務局

ほぼ新潟と同じような形になるのではないかとはい思います。

○委員

今のところ考えているのは、的の方は同じ高さだったらステージぐらいの感じをつくろうかなと考えています。

○委員

実施本部と競技本部とはどう違うのか。

○事務局

競技本部は主に弓道連盟の方が入ってもらう本部になります。実施本部は市の実施本部が入ることになります。

市の実施本部は今駐車場はどんな状況か、交通の出入りはどうか、お客さんがみえたときの対応とか、シャトルバスはちゃんと動いているとかかそのようなことを総括して市の本部でやります。

競技本部はちゃんと近的、遠的の競技が進んでおるかという進行をするところです。

施設の問題もあり、観覧席の下の現在倉庫のところで競技本部を考えているが、照明、空調等の問題も心配しており、21番の上あたりに双方兼ねたものを

建てるかというアイデアもありましたけれども、経費縮減ということを考えていただいて、今倉庫の中でやろうかということになってはいますが、先ほど言われた課題もありますので、レイアウトが変わる可能性も十分あります。そういったところを協議していただければと思います。

○委員

一般の休憩所は新潟は192席ぐらいだったと思いますけれども、日曜日の昼時はいっぱいでした。恵那市の場合は何席ぐらい予定しているか。

○事務局

恵那市ではテントを3張予定していますので、それよりは多くなるかと思えます。

○委員

実際使えるのは、雨が降ったり、風が吹いたりした日があったが、真ん中付近しか使えない。その勘考さえできれば。

テントにビニールをたらしても暑くなってしまう。日のあたる場所も避けていた。

○委員

仮設トイレが26のところしかないが、これは選手用ですね。

○事務局

既設トイレは広場の入り口と駐車場の前にあります。今のところ選手用のみを考えていましたが、新潟を視察したところ観客が多かったので必要かなとは考えております。

○委員

新潟は男子トイレが5、女子が6であったが、これでも少なかった。

においがした。ちょうどまきがねは広場の方に作ると風上になってしまうので、まともにおいがくる。

身障者用のトイレも含めて考えなければならない。道路の方にトイレを並べるかを検討しなければならない。

○委員

遠的の矢取道のテントはないのか。

○委員

近的会場の控のほうが入り組んでいてわかりにくかった。遠的練習会場の安土の畳が普通の畳ではなくてヤジリが何個も取れてしまって困ってしまった。

選手の方の感想がメールできましたので、ちょっと簡単に要点だけ話します。

良かった点

射場 近的は控から履物なしでいけるのが良かった。控室 人でいっぱいというのは非常につらいので、関係者以外が入れないというのが良かった。各チームにひとつずつ机があるのがありがたい。

体育館のスペースも十分あって控までもすぐに向かえるので良かった。遠的競技会場の係員さんの対応がとても良かった。非常に励ましの言葉をかけてもらった。

悪かった点

近的会場の控のほうが入り組んでいてわかりにくかった。

遠的練習会場の安土の畳が普通の畳ではなくてヤジリが何個も取れてしまって困ってしまった。

岐阜県だけでも何個も取れたということは、他のところもたくさん取れたと思われる。1個100いくらするし、手間もかかる。

練習会場の安土、特に近的は弱い弓だと矢が刺さらなくて跳ね返ってしまったのでこれも材質を考えなければならない。実験、検証をしていかなければならない。控室からの移動が、土足にならなければ行けなかったこと。足袋のまま行けるのがよい。

水はけが悪かった。雨が降った後の通路の水溜りが気になった。

パネルの下にシートが敷いてあって返ってシートに水が溜まってパネルを踏むと水が跳ねて、足袋や袴が汚れてしまった。

近的の観客席が少ない。選手が選手の応援に行く時に席がなかった。

日程後半になったときに、屋外トイレのにおいが気になった。

控室にいと、試合の進行状況がわからないということで、控室の方にモニターがなかったのではないか。

福祉席から観覧席に入ることができずに、裏から回るのが面倒だと思った。

時計が少なく、時間がわからなかった。選手は時計をはめない。風が吹く

と砂埃がひどかった。

○事務局

市の職員が水を撒いていた。消火栓は会場にあったか。

○委員

消火栓はあります。

近的は全面芝生であった。遠的はグラウンドなので、水を撒くとぐちゃぐちゃになる。

風の巻き込みが不規則であって、前チームが同じ環境になっていなかった。特に第二射場のほうがすごい風が吹いていた。

まきがねが天気の日、雨が降った日の風の状況がどういう具合になるか心配している。建物が建つとまた状況が変わる。

遠的は立派なアルホールテントであったが、天井が高すぎて、だいぶ控えていたが、雨が吹き込んできた。まきがねは後ろから風が吹くため、的の方が濡れる。的の屋根を勘考しなければならない。

選手控室はいくつかの部屋に分散されたことで、進行状況の確認がなかなかできなかった。モニターが少なく、進行状況がわからなかった。

選手は履物の履き替え無しが理想。

○事務局

アナウンスが控室で聞こえるようにするとどうか。

○委員

近的と遠的と両方あるので、混線してしまうので、モニターを音なしで置いておいた方がよい。

また、意見をまとめて、次回の会議の時か、事務局に渡すかしたい。

○委員長

ありがとうございました。では、次の議題にいきたいと思います。報告第3号恵那市開催準備経過概要について事務局からお願いします。

○事務局

報告第3号のほうですが、先ほどレイアウトの方はご説明しましたので、10ページから13ページまで経過が載せてあります。18年4月27日に岐阜県で国体が開催されることが内定を受けまして、その後の経過が載せてありますので、

こちらの方はまたお暇な時にご参照の程よろしく申し上げます。

○委員長

それでは続いて、報告第4号今後の弓道競技専門委員会の活動について事務局申し上げます。

○事務局

P14にて説明。

今年度2月頃第2回の専門委員会を開催する。

次回の専門委員会には、各基本計画を策定する。

来年度の実施予定計画の策定リハーサル大会の実施について、来年度決めていかなければならない。

○委員長

今回は検討するという事はないですね。

○事務局

次回の専門委員会のときに検討していただきたいと思います。

○委員

2月までに県の弓道連盟としても来年の視察を含めた活動計画、来年だけでなくここ2.3年の一括したものを作らないと猶予がないので2月までに何とか基本計画の素案だけでも作らないといけない。

今回は2月のどれくらいに行うのか。

○事務局

2月の中旬ぐらいを予定しておりますが、また委員長さん等のご都合を聞きながら日程を決めたいと思います。

○委員長

それでは、その他なにかありますか。

○事務局

その他ですが、来週19日に総務・広報・市民運動専門委員会を開催することになっております。その中で、弓道競技に伴うおもてなしだとか、広報計画とかを検討する専門委員会が行われるわけですけれども、こちらの弓道競技専門委員会の中で、視察を見ていただいておりますので、何かこういったものを広報して欲しいとか、こういったおもてなしをしていただけたらとかそういった

ご意見をいただければ、来週の会議の方にその点を太田さんがその専門委員会に入っていますので、そちらの方で提案していただけたらと思います。

○委員

審判会議やって、監督会議やって、夜懇親会をやりましたが、あの間私達は駅前のイベントを見に行ってきたがああいうものを恵那市でもやってもらえるのか。時間のつながりが余ってしまう。

○事務局

審判会議と監督会議の間が約1時間半ぐらいありましたけれども、もう少し詰めていきたいとは思っておりますが。

○委員

いずれにしてもその間のときになんか見てもらえるものがあれば。

○事務局

文化センターで行いますので、そこで何かやってもらうかを考えたい。

そんなに大きなものは出せないが、ちょっとしたテントなんかを立てて、地元のちょっとしたものをPRして、あと伝統芸能のうちひとつを上演したりして、時間をつぶしてもらうといった工夫はできるかと思います。

文化センターの周りではそれほど行くところがないので、時間的には詰めて、ちょっとしたものを行うのが良いのではないかと思います。

お茶か何かの無料サービスをやりつつ、太鼓か踊りか獅子舞かなんかを5分ぐらい見てもらって、次の会場に移ってもらうとそれぐらいしたいかなと思います。

○委員

会場に行くのは関係者だけなので、やる方は少し寂しいかもしれない。

○事務局

150名程はみえますので、それほど大きなものでなくても、おもてなしなので。

○委員

私達はちょうど山口県の会長さん達といっしょになって、喫茶店に入ってそこで意見交換ができた。ありがたい時間だった。

○事務局

小さいですけども喫茶店もありますので。

○委員

懇親会はどこで行うのか。

○事務局

懇親会は弓道連盟の主催です。

○委員

懇親会なんていうものを地元でやるのか。

○委員

後催県3県を招待しなければならない。意見交換の場としては非常によい。千葉県では7～80万の予算を使っている。

本部の役員、東海四県の連合会の会長や役員、後催県3県の意見交換と偉い方の接待の場となっている。全日本の会長さん達も弓道選手権が終わってすぐなので、80いくつの人ばかりなので、大変であるといった感想はもらっている。

○委員

どこでやるといった設定しなければならない。

○事務局

やられるとすれば、恵那峡かゴルフ場かだと思われます。

○委員

勤労者大会ぐらいならできるが、国体になると地元の役員自身が忙しい。そんなことをやっている場合ではない。以前はどっかでやっていなかったところもあったと聞いている。

○委員

何人ぐらいの予定か。

○事務局

80人ぐらいである。市長、議長は招待できていただくことになる。

○委員

新潟や千葉は会議の場所も懇親会も同じ会場だったが、ここでは、バスを出さなければならない。

○事務局

東濃5市の中ではホテルがあるので、できるかもしれない。

○委員

これは、効率化もあるし、意見交換ということもあるので、考えていかなければならない。

○事務局

再来年リハーサル大会があり、来年準備しなければならないもの、花の種植えだとかそういったものを進めなければなりませんので、のぼり旗を子供たち、学校に配って、勤労者大会頑張れとか書いてもらうということと、花のポットを作るということぐらいは案としてあげさせていただかないと時期的に間に合わないものもありますので、その後間に合うものがあればどんどん提案していただいて、PRそしておもてなしということで進めたいと思いますので、この2点だけ19日に案としてあげさせていただきたいと思いますのでお願いします。どんな花がいいかというアイデアなんかもいただきたい。千葉や新潟みてみますと、選ばれた花といった感じで用意されてましたので、マリーゴールドやパンジーだったらすぐ手に入りますけれども、品種も検討していただけたらと思います。

○委員

市の花は何になっているのか。

○事務局

ささゆりです。

○委員

ささゆりだとちょっと難しいかもしれない。

○委員長

国体だとサルビアが多かった気がする。

○事務局

その他になにかこの期にご意見等ありましたらお願いします。

○委員

無料ドリンクコーナーがあったが無料だけど、どこが金を出すのか。

○事務局

おそらく市の方かと思われます。メーカーが協賛という形で無料で提供され

る場合もあるかと思えます。

○委員

バローさんあたりが寄付していただけないかな。

○事務局

青少年の育成ということに関してはそういう財団もありますのでご協力いただけるみたいですが、大人が対象なものについては消極的だという噂を聞いておりますが、お願いに行ってみないとわかりませぬ。

プログラムを作りますので、その中で協賛のお願いに行かなければなりませんので、それと別にお願いできるかと思えます。

○委員

恵那市は大きな企業はたくさんあるのか。

○事務局

協和ダンボール、東海理化、リコー等があります。

○委員

イベントの時に弓道連盟として参加できないか。例えば小笠原流の演舞などをしてもいいと聞いている。

1月のメモリアルでのデモンストレーションはなかなか良かった。

恵那市でも春と秋に体験教室をやったが参加者が今までになく多い。弓道に対する関心が高まってきている。中学生などに強化、普及に力を入れていければ補助の対象にもなってくるかなと思われる。

ちなみに、恵那南高校は最後の商業高校のときに伊藤基金から30万強化資金をいただいております。ある程度理由がつけばおそらくいただけるのではないかな。

○委員

恵那市での大きなイベントはなにがありますか。

○事務局

みのじのみり祭があります。他になにかありますか。

それでは、長い間慎重審議をありがとうございます。

最後にこの委員会の福委員長であります体育連盟の大嶋事務局長よりあいさつをいただきます。

## 5. 閉会

○副委員長

大変貴重な時間長い時間にわたりましてありがとうございました。今日は1回目ということでこれからお世話になりますがよろしく申し上げます。何もできませんがよろしく申し上げます。ご苦労さまでございます。